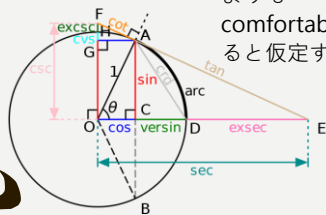


# 奈良のいいところ だしつくした結果くつつした



F8            5班  
23西村      めい  
24新田      朱里  
31 堀口      はなな

## 仮説



奈良の伝統的な靴下が、今現在流通している靴下や海外の靴下よりも comfortableであると仮定する。

## 目的

奈良県の魅力⇒靴下を証明せよ

## 証明

	過去	現在	海外(ドイツ)
素材	大和木綿	ウール(羊毛) 90% コットン(綿) 10%	羊毛
メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>洗濯に強い</li> <li>肌触りが良い</li> <li>通気性がある</li> <li>熱に強い</li> <li>保湿性</li> <li>アルカリに強い</li> </ul>	融合	<ul style="list-style-type: none"> <li>吸湿性がある</li> <li>手触りが良い</li> <li>撥水性がある</li> <li>保温性</li> <li>冬あったかく、夏涼しい</li> <li>酸に強い</li> <li>抗菌,防臭効果あり</li> </ul>

デメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>皺になりやすい</li> <li>洗濯を繰り返すと硬くなる</li> <li>酸に弱い</li> </ul>	抹消	<ul style="list-style-type: none"> <li>熱に弱い</li> <li>フェルト</li> <li>アルカリに弱い</li> </ul>
代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>綿</li> <li>肌着、シャツ</li> <li>靴下</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>フィッシャーマンズセーター</li> <li>肌着</li> <li>フェルト</li> </ul>

## 編み方

<ul style="list-style-type: none"> <li>【日本式引き返し編み】</li> <li>編みやすさ: ☆☆☆</li> <li>見た目: ☆☆☆</li> <li>隙間の目立ちにくさ: ☆☆☆</li> <li>履き心地: ☆☆☆</li> <li>一言: とにかく編み方が複雑! 初心者にはおすすできない・向かって左側の引き返し編みが特に緩みやすいので注意・隙間は見えそうで見えない感じ・斜めのラインは、うまく編めれば整って綺麗・裏側がスムーズ。</li> </ul>	融合	<ul style="list-style-type: none"> <li>【ドイツ式引き返し編み】</li> <li>編みやすさ: ☆☆☆</li> <li>見た目: ☆☆☆</li> <li>隙間の目立ちにくさ: ☆☆☆</li> <li>履き心地: ☆☆☆</li> <li>一言: 編み方がとにかく簡単に履き心地もいい・上手く編めれば一番隙間ができにくい編み方だが、角の穴を埋める必要がある・左右のラインの出方が微妙に違う。</li> </ul>
---	----	--

## よって..

現在の靴下は過去から続いているメリットを受け継ぎながらも、海外の靴下のメリットを取り入れることによって、履き心地がよく全世界から注目を集める靴下となっている。